

社協広報誌「福祉くろべ」読者アンケート

調査報告書

令和2年1月

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

1 アンケート調査目的

黒部市社会福祉協議会は『誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり』を目指し、市民の皆様の地域福祉への関心と自発的な行動を促すような情報を提供することを目的に、毎月広報誌「福祉くろべ」を発行している。

この調査は、平成 29 年 4 月に誌面のリニューアルを行ってから 3 年が経過した「福祉くろべ」の今後の発行にあたって、読者の方々を対象にアンケート調査を行い、購読の現状と課題を整理分析し、より充実した誌面作りに活かすことが目的である。

2 調査対象(別紙送付先一覧参照)

- ・令和元年度共同募金 福祉くろべ送付団体 38 団体
- ・令和元年度賛助会員 福祉くろべ送付団体 41 団体
- ・地区社協 16 団体
- ・市内小中学校、保育施設、福祉施設など 49 団体
- ・県社協(他市町村社協含む)16 団体 計 160 団体
- ・一般市民(福祉くろべ 12 月号・黒部市社会福祉協議会ホームページに掲載)

3 調査実施期間

令和元年 11 月 26 日～令和 2 年 1 月 7 日

4 アンケート調査方法

方法 1:福祉くろべ 12 月号(No.165)の送付に合わせ、アンケート用紙を 1 団体(施設)に 3 枚ずつ送付し、本会へ返送していただくよう案内する。

方法 2:福祉くろべ 12 月号(No.165)に掲載し一般の読者からの回答

回収:回収団体・個人—27 団体・20 個人

回収数—187 枚

5. 調査結果まとめ (※調査報告書は別紙)

今回のアンケート調査では、27 団体、20 個人から、合計 187 枚の回答を得ることができた。

1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

「毎号読んでいる」が 45.5%、「時々読んでいる」が 44.9%、「ほとんど読んでいない、全く読んでいない」が 9.7%であった。

2. よく読む記事

「特集」が 109 票と最も多く、次いで、「表紙」が 100 票、「活動レポート」が 51 票、「今月の表紙」が 43 票、「ふくしスマイルワーカー」が 37 票、「写真レポート」が 33 票と続いた。

特徴として、表紙を含む 1～6 頁までの写真入りの記事が多く読まれていた。

3. あまり読まない記事

うなづき生き生き倶楽部、元気はつらつ体操教室、今月の相談日、催し物と休館日等、広報誌 7～8 頁に掲載されている社会福祉協議会や福祉センターの行事予定等の情報はあまり読まれていなかった。

但し、今回調査を依頼した団体は企業等、就業者が多く、各種行事への参加が難しいことから、読まれていないと考えられるため、あまり読まない記事として票が多く入ったとはいえ、今後も市民ニーズがある記事と捉える。

4. 記事(内容)について

約 9 割が「ちょうどよい」と回答。リニューアル前の調査結果よりもよいと感じている人の割合が増えていることがわかった。

○2017 年調査:「ちょうどよい」84.2% → 2019 年調査:「ちょうどよい」90.5%

5. 誌面(デザイン)について

「ふつう」が 53.3%、「読みやすい」が 45.6%であった。この結果については、前回(2017 年)の調査結果とほとんど変わっていなかった。

6. 読んでいないと答えた方の理由

全体の約 1 割が「読んでいない」と回答し、その理由として「特に読みたい記事がない」が 38.9%、「読む時間がない」が 33.3%、「市外在住のため」が 22.2%であった。

7-1. 特集について、これまでに印象の残った特集

前回調査以降の 2017 年 3 月号から、現在までの特集テーマ全 34 号(No.132～No.165)の中から投票してもらい、票数にばらつきはあるものの、ほぼ全ての号に票が入ったことから、あらゆるテーマで特集を掲載していることが、読者にも幅広く興味を示してもらえていることがうかがえる。

7-2. 特集について、特によかったバックNo. と理由

特に関心が高かった記事は、No.158(LINE bot で福祉の「困った」に答えます！)、No.161(一緒になるということ 中学校の統合を通して)、No.165(おかげさまの 58 年 この町で生まれ、育ち、歩んで)であった。全体を通して、選ばれるテーマは様々であったが、選ばれた理由としては、どなたも自分のふだんの暮らしの中で、関わりのあった人やモノ、身近な地域に関するテーマであることがきっかけになっていることがわかった。

8. 今後取り上げてほしいテーマは？

世代によって多少違いはあったが、自分にとって身近なことをより詳しく知りたいという声が多かった。20代、30代からは子育てや福祉施設に関する情報、30代、40代からは中高生の活躍、介護、ボランティア活動等について、60代、70代になると子育て支援や高齢化対策、地域活動等に関心があった。

9. 今後登場してほしい人物は？

様々な回答が得られたが、地域で福祉に取り組んでいる方にスポットをあて、紹介して欲しいという声が多くあがった。

10. 今後の誌面の配布方法について

「これまで通り紙がよい」が 74.3%、「紙と SNS の両方あればよい」が 18.0%、「紙での広報誌は必要ない」が 1.8%と、紙での発行を望む声が多かった。

11. 本誌に対するご意見・ご感想

表紙やレイアウトがとてもよい、読みやすく、情報量もちょうどよいという意見が多くあった。一方で、広報誌と一緒にしてほしい、公共施設の設置場所を HP に掲載してほしいという声もあがっており、今後の課題として、改めて検討していきたい。

その他、自身や身近な人の掲載、このアンケートを通じて福祉くろべに対して興味を持つことができたという意見もあった。

<お客様情報>

(年齢・性別・居住地)

回答者の約半数が、40代、50代であったが、若年世代、高齢世代からも満遍なく回答を得ることができた。

回答者の性別は、女性が約 7割、男性が約 2割で、居住地は、約 7割が市内在住で、約 2割が市外在住であった。

○家族で福祉くろべはどなたが読まれていますか

(回覧方法・・読者の年齢)

市内在住者における家族間の回覧方法は、特定者のみで回覧している家庭が約 5 割、家族全員で読んでいる家庭が約 2 割であった。

読者の年齢は、50 代～60 代が多く全体の約 5 割を占めていたが、年代問わず、幅広い層で読まれていた。

○アンケート送付団体(地区社協・市内小中学校・保育施設・福祉施設他)

No.	団体名
1	生地地区社会福祉協議会
2	石田地区社会福祉協議会
3	田家地区社会福祉協議会
4	村椿地区社会福祉協議会
5	大布施地区社会福祉協議会
6	三日市地区社会福祉協議会
7	前沢地区社会福祉協議会
8	荻生地区社会福祉協議会
9	若栗地区社会福祉協議会
10	東布施地区社会福祉協議会
11	宇奈月公民館
12	音沢公民館
13	内山公民館
14	愛本公民館
15	下立公民館
16	浦山公民館
17	黒部市立中央公民館
18	黒部市立図書館
19	うなづき友学館
20	黒部市美術館
21	黒部市吉田科学館
22	生地小学校
23	石田小学校
24	たかせ小学校
25	村椿小学校
26	中央小学校
27	桜井小学校
28	荻生小学校
29	若栗小学校
30	宇奈月小学校
31	桜井中学校
32	鷹施中学校
33	高志野中学校
34	宇奈月中学校

No.	団体名
35	くるみ保育室
36	生地こども園
37	石田こども園
38	田家保育所
39	村椿保育所
40	大布施保育所
41	三日市保育所
42	三島保育所
43	前沢保育所
44	荻生保育所
45	若栗保育所
46	東布施保育所
47	愛児保育園
48	さくら幼稚園
49	下立保育所
50	うらやま保育園
51	東部児童センター
52	中央児童センター
53	子育て支援センター
54	宇奈月子育て支援センター
55	つばき苑
56	越野荘
57	越路さくら
58	おらはうす宇奈月
59	越之湖
60	シルバー人材センター
61	黒部市やわらぎデイサービスセンター
62	せせらぎハウス黒部
63	コラーレ
64	セレネ
65	黒部郵便局
66	富山県社会福祉協議会 2
67	富山県内 14市町村
計81団体	

○アンケート送付団体(共同企業募金・賛助会員)

共同企業募金

No.	企業名
1	飯澤醤油味噌店
2	池田電設興業株式会社
3	宇奈月グランドホテル
4	宇奈月国際ホテル
5	黒部・宇奈月温泉やまのは
6	宇奈月通運株式会社
7	エスケーテック株式会社
8	延楽
9	大高建設株式会社
10	株式会社音沢土建
11	株式会社環境総合テクノス富山支店 宇奈月営業所
12	株式会社かんでんエンジニアリング黒部川営業所
13	株式会社此川運輸
14	株式会社新興
15	株式会社トヤマデータセンター
16	株式会社中西電気
17	株式会社ニイカワポータル
18	北埼玉物株式会社
19	共和土木株式会社
20	お酒のお宿 喜泉
21	黒部市宇奈月国際会館「セレネ」
22	此川建設株式会社
23	狐狸庵
24	桜井建設株式会社
25	JX金属三日市リサイクル株式会社
26	ダイヤテックス株式会社
27	東栄土木株式会社
28	富山三菱自動車販売株式会社 魚津南店
29	北星ゴム工業株式会社
30	北陸コカ・コーラボトリング株式会社 富山支店
31	ホテル溪仙
32	ホテル桃源
33	ホテル黒部
34	有限会社協和印刷社
35	有限会社篠崎自動車修理工場
36	吉田タイヤ
37	ワークマン 黒部店
38	YKK株式会社
計38団体	

その他

「福祉くろべ12月号」読者(一般市民)

賛助会員

No.	福祉団体
1	黒部市老人クラブ連合会
2	黒部市児童クラブ指導者協議会
3	黒部市視覚障害者協会
4	黒部市更生保護女性会
5	黒部手話サークルひまわりの会
6	青少年育成黒部市民会議
7	黒部市保護司会
8	黒部市更生保護協力会
9	くろべ女性団体連絡協議会

No.	社会福祉施設(社会福祉法人)
1	社会福祉法人緑寿会
2	社会福祉法人黒部笑福学園
3	社会福祉法人くろべ福祉会
4	社会福祉法人せせらぎ会
5	グループホーム荻生 金さん銀さん

No.	黒部市内NPO団体
1	特定非営利活動法人つむぎ
2	特定非営利活動法人コミュニティサポート黒部

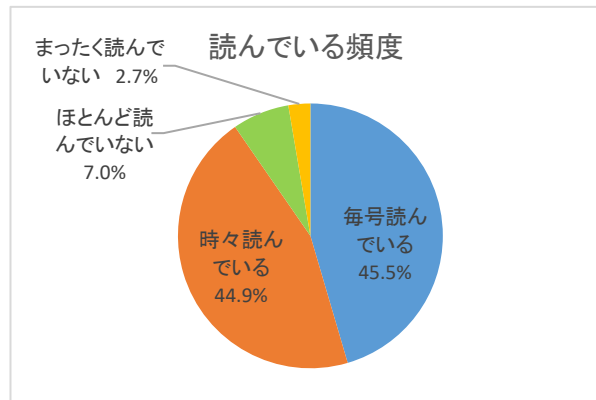
No.	団体・企業
1	黒部峡谷鉄道株式会社
2	関西電力株式会社
3	飛弾配管工業株式会社
4	有限会社八木商店
5	魚津印刷株式会社
6	デスクサポートくりっぷ
7	株式会社河上事務機
8	JAくろべ女性部
9	株式会社植万
10	丸中水産株式会社
11	協進工業株式会社
12	株式会社カーフィールド
13	辻建設
14	株式会社経塚組
15	東洋ゼンマイ株式会社
16	株式会社辻鉄工
17	カナヤママシンナリー株式会社
18	第一建設株式会社
19	株式会社堀内商会
20	株式会社すがの印刷
21	横山冷菓株式会社
22	リラハウスもりおか
23	株式会社吉田商会
24	平野工務店株式会社
25	北陸コンピュータ・サービス株式会社
計41団体	

アンケート結果報告書

「福祉くろべ」読者アンケート結果

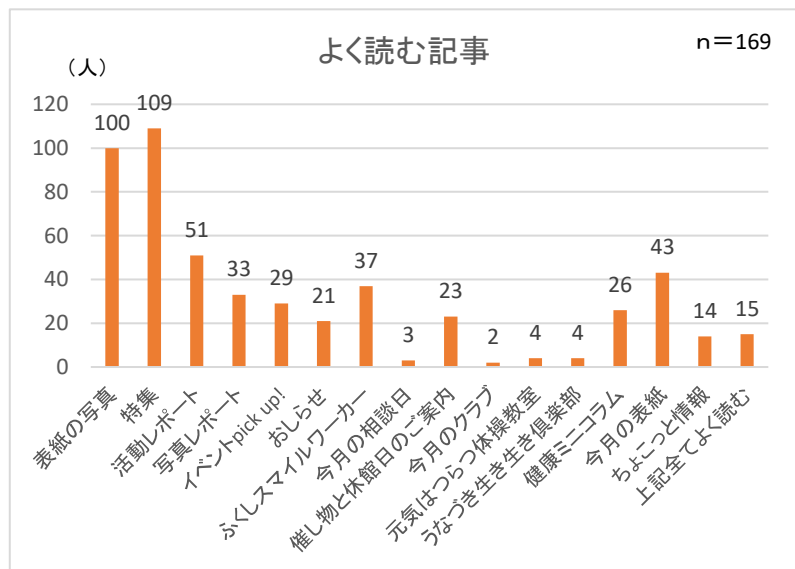
1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

	回答(人)	%
毎号読んでいる	85	45.5
時々読んでいる	84	44.9
ほとんど読んでいない	13	7.0
まったく読んでいない	5	2.7
全体	187	100.0



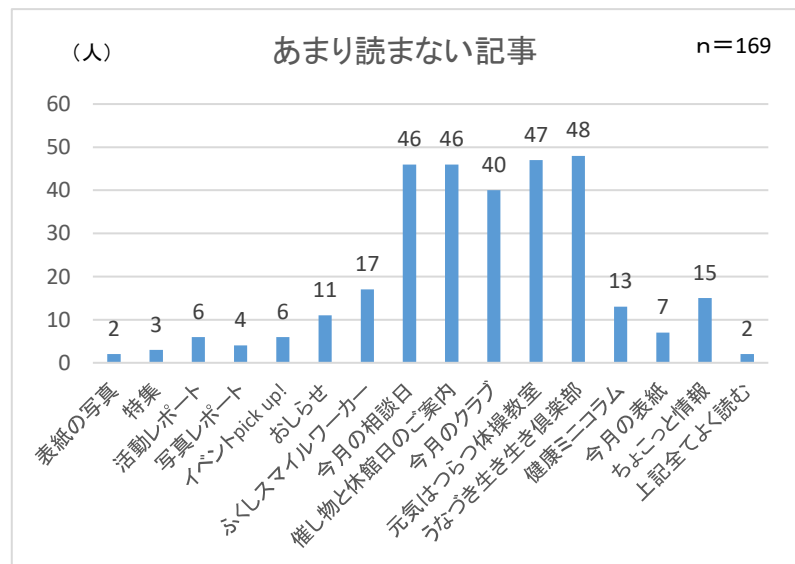
2. よく読む記事（複数回答可）

項目	回答数
表紙の写真	100
特集	109
活動レポート	51
写真レポート	33
イベントpick up!	29
おしらせ	21
ふくしまイルワーカー	37
今月の相談日	3
催し物と休館日のご案内	23
今月のクラブ	2
元気はつらつ体操教室	4
うなづき生き生き倶楽部	4
健康ミニコラム	26
今月の表紙	43
ちよこつと情報	14
上記全てよく読む	15



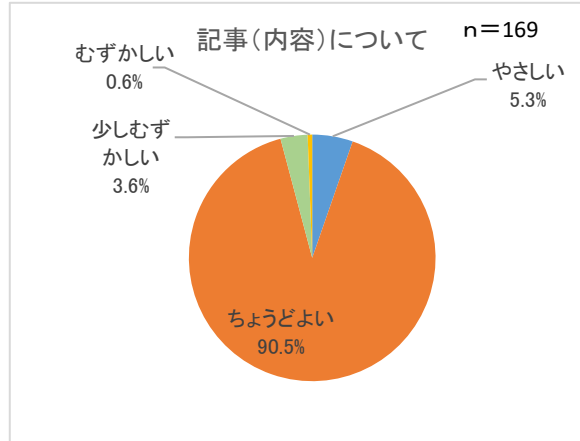
3. あまり読まない記事（複数回答可）

項目	回答数
表紙の写真	2
特集	3
活動レポート	6
写真レポート	4
イベントpick up!	6
おしらせ	11
ふくしまイルワーカー	17
今月の相談日	46
催し物と休館日のご案内	46
今月のクラブ	40
元気はつらつ体操教室	47
うなづき生き生き倶楽部	48
健康ミニコラム	13
今月の表紙	7
ちよこつと情報	15
上記全てよく読む	2



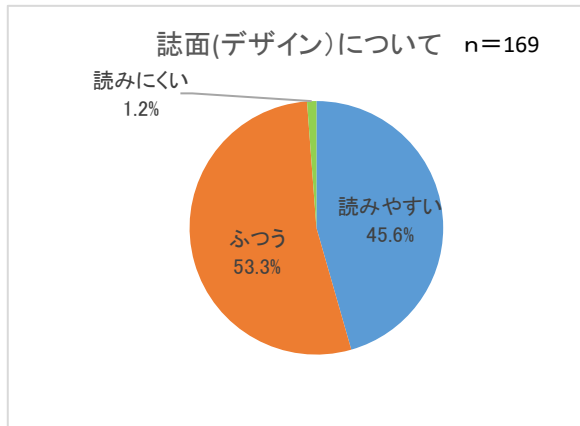
4. 記事（内容）について

	回答（人）	%
やさしい	9	5.3
ちょうどよい	153	90.5
少しむずかしい	6	3.6
むずかしい	1	0.6
全体	169	100.0



5. 誌面(デザイン)について

	回答（人）	%
読みやすい	77	45.6
ふつう	90	53.3
読みにくい	2	1.2
全体	169	100.0



○理由

内容が長く途中で嫌になる（60代・男性）

6. 問1で「読んでいない」と答えた方

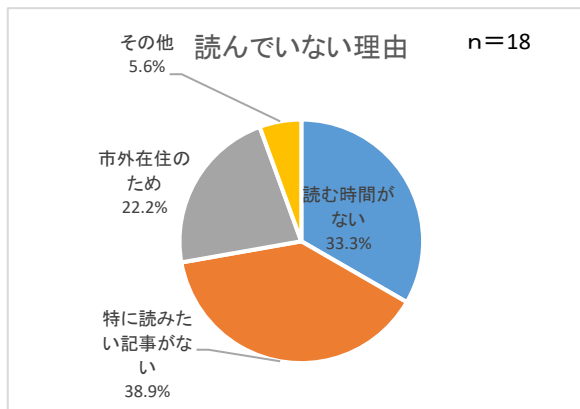
読んでいない理由

	回答（人）	%
読む時間がない	6	33.3
特に読みたい記事がない	7	38.9
市外在住のため	4	22.2
その他	1	5.6
全体	18	100.0

【その他】

存在自体に気がついていない

市報も基本的には目をとおしていない



7. 特集について

7-1. これまでに印象に残った特集

発行年月	発行No.	テーマ	回答数	
2017年	3月	No.132 自分の命を守るための -うらやま『命のポケット』-	14	
	4月	No.133 しあわせてなんだろう 松倉芳次郎さん10歳からのメッセージ	5	
	5月	No.134 人の心に寄り添うモノづくり 車椅子開発にかける思い	8	
	6月	No.135 「わからない」に寄り添う 外国人も暮らしやすい地域に	0	
	7月	No.136 子どもたちの成長に寄り添う 放課後児童クラブ	11	
	8月	No.137 「一緒に行かんまいけ！」 参加者を増やす魔法の言葉	2	
	9月	No.138 時間と仲間はつくるもの 人生を楽しもう	4	
	10月	No.139 もしも介護が必要になったら 家族で支え、制度で支える	17	
	11月	No.140 いきいきと生きる！ 佐々木さんの元気の秘訣	2	
	12月	No.141 自分と向き合う 引きこもり・ニートからの再出発	10	
	2018年	1月	No.142 「恩返し」 育つから育てるへ	3
		2月	No.143 黒部から世界を目指す 20歳の挑戦	9
3月		No.144 大好きな黒部で働く Uターンして地域を支える若者	17	
4月		No.145 羽ばたく若者たち 18歳、新生活スタート！	5	
5月		No.146 ともに考え、ともにつくる 自分たちで考えていく地域のあり方	6	
6月		No.147 好きなことを仕事にする 人もまちもハッピーになれる1杯	6	
7月		No.148 移住がつなぐ幸せ パパから見る黒部とは	13	
8月		No.149 ママたちの味方 地域で働く助産師	16	
9月		No.150 生まれ育った地域のために 四半世紀の思いをつなぐ	4	
10月		No.151 「大切に使う」を育てるボランティア 黒部のおもちゃドクター	15	
11月		No.152 笑顔あふれる黒部市消防団女性分団 10年を振り返る	11	
12月		No.153 高校生の思い 黒部をこう感じています	17	
2019年	1月	No.154 世界を見てきた黒部の若者 青年海外協力隊の活動を通じて	11	
	2月	No.155 田家地区が元気な理由は？ 話すことからはじめよう	11	
	3月	No.156 「いつもの備え」が「いざの備えに」に 自分で、家族で、そして地域で	19	
	4月	No.157 「さらけだせ」から3年 次の合言葉は「お互いさま」	6	
	5月	No.158 LINE botで福祉の「困った」に答えます！ みんなでつくる知恵袋	12	
	6月	No.159 みんなで見守る「くろベネット」 安心して住み続けられるまちに	16	
	7月	No.160 “人づくり”が社会を明るくする 地域の安心を支える保護司	7	
	8月	No.161 一緒になるということ 中学校の統合を通して	27	
	9月	No.162 黒部からオリンピックを目指して 人のつながりを生み出す力	11	
	10月	No.163 支え合いのカチ 「好き」を活かしたワンアクション	7	
	11月	No.164 縁をつなぐ場所とモノ お互いさまを育むために	14	
	12月	No.165 おかげさまの58年 この町で生まれ、育ち、歩んで	19	

7-2. 特によかったバックNo.と選ばれた理由

No.	理由	年齢	性別
132	一人暮らしの高齢者が増えており、もし何かあったときの備えが重要だと思うから。	40代	女性
133	父親と同じ年齢。息子さんも知人	60代	女性
138	人生を楽しく（まずは健康づくり）	60代	女性
139	介護は身近な問題なので、参考になりました。	50代	女性
139	自分も介護が必要になると思うので	60代	女性
139	自分の家族のことを考えた。	70代	女性
141	世間は隠すようなことを勇気をもって取り組んでいたから。	40代	男性
141	難しいことだけど、再出発した人も、それを支えた人もすごいと思ったから。	50代	女性

No.	理 由	年齢	性別
144	地元で働く若者の生まれ育った地域への愛着や家族への思いが伝わる内容でした。	50代	男性
145	若い世代が特集に出ることで、幅広い世代が興味を持ってくれるのではと思う。	30代	女性
149	子供を産んだ経験があるので、気になって読んだ記憶がある。	30代	女性
149	自分がお世話になった助産師さんだった。	30代	女性
149	自分がお世話になったので	40代	女性
149	ちょうどタイミングが良かった。	60代	女性
151	黒部の宝だと思う。実際利用し、助かっている。	40代	無回答
151	使い捨ての現代、治せばまだまだ使えるというのを思い出しました。	70代	女性
152	知人が活躍していた。	40代	女性
154	ボランティアを通じ、世界で頑張っている若者の姿が知れた事	50代	男性
154	興味のある内容だったから	30代	女性
155	公民館で催されているから	30代	女性
155	木曜カフェ	30代	女性
156	災害が続き、人ごととは思えなくなりました。	70代	女性
156	最近、様々な災害がおきているから	40代	男性
156	災害が少ない地域ではあるけれど、いつ何が起ころか分からないということを認識させられたから	40代	女性
157	みんなで作る、みんなの町を考える機会となりました。	40代	女性
158	自分も参加したから	無回答	無回答
158	どんなものなのかな？と興味があったから	20代	女性
158	福祉における先駆的な事業であるため	20代	女性
158	LINEbotに興味があったので	30代	無回答
158	LINEbotの研修に自分が参加したので	40代	男性
158	LINEアカウントを使う社協はあっても、bot対応するところまでは見たことが無かったため	40代	女性
158	LINEでこんな取り組みをしているんだなと知り、勉強になった。黒部市の保育士さんも多く参加していて、活用していきたいと思ったから	50代 60代	女性 女性
159	くろベネットに関わっているもので、しっかり読もうと思って目を通していた。	60代	女性
159	認知症の家族を見ていて、関心がありました。(No.163も選択)	50代	女性
161	普段とはちがったテーマだったので	40代	女性
161	今後に気になるので	40代	女性
161	統合に向けての取り組みを知ることができたから	40代	女性
161	子供が中学生なので	40代	無回答
161	課題としてあがっていても触れにくい部分をこどものフィルターを通していたため共感を感じやすかったです。社協の広報誌としてこの題材に攻め込めるのは、さすがだなと思いました。	50代	女性
162	銀盤につとめながらオリンピックを目指し、また会社や地域の応援が素晴らしい！	50代	男性
163	通いの場で、一人ひとりが役割をもって楽しんでおられる雰囲気伝わってきたため	20代	男性
163	自分の仕事に参考になったからです。	50代	女性
164	自分がしている活動を見える形にまとめてくださったことで、私自身振り返ることができ、引き続き活動を続ける励みになりました。また、反響の大きさに読者の多さと年代の幅広さを感じておりますとともに、私の存在は知っていても、どんな人かよく知らなかった人、活動していることを知らなかった人、写真付きの記事で知っていただけただけで、私自身またひとつ地域につながりを深めることができたと感じております。掲載いただきありがとうございました。	30代	女性
165	特集が良かった。	30代	女性
165	特集の内容が面白かった。	30代	男性
165	仕事＝生きがいとされている。地域の方からたよりにされている。	30代	女性
165	ひとつのことをずっと続けることがすごい	50代	女性
165	生まれ故郷の生地の特集で、なつかしく読ませて頂いた。	50代	男性
165	自分の住んでいる所の人なので	60代	無回答
165	気持ちのこもった、素敵な記事だと感じました。	70代	女性

8. 今後取り上げてほしいテーマ

今後取り上げてほしいテーマ	年齢	性別
障害児を育てておられる世帯（～日常の中にある辛さと楽しさ～）	20代	男性
子育てママの励みになるようなテーマ（息抜きの方法・場所etc）	20代	女性
これまでも取り上げられたかもしれませんが、先日ニュース（テレビ）で在宅の一人暮らしの方への支援（機械を通して安否確認する）が画期的だと思いました。一人の方もこれだったら安心できるなと思い、良かったらくわしく教えてほしいです。	30代	女性
企業の福祉（くろベネット企業版のとくみ）	30代	女性
子どもに関すること	30代	女性
地域で活動している個人事業主のママ	30代	女性
福祉とは…	30代	女性
福祉施設の活動紹介	30代	女性
福祉施設の内容 良い所や大変な所など	30代	女性
若い、福祉	30代	女性
福祉の現場で苦労したことや、それを乗り越えたエピソードを知りたい。	30代	無回答
コラーレ	40代	男性
ジェンダー	40代	男性
介護についての情報 ・災害時の助け合いのための地区の取り組み ・ボランティアや救援物資の募集（どこかで災害があった時に）	40代	女性
介護のことをテーマに出してほしい。	40代	女性
各地区についてピックアップしてとりあげてほしい。	40代	女性
孤独死を防ぐためには	40代	女性
黒部市の将来について	40代	女性
若い方が福祉にどのように関わっているか？そのようなテーマに興味があります。	40代	女性
手話、音訳ボランティア	40代	女性
地域で活動や活躍等している人、ボランティア	40代	女性
地域の子育て家庭の現状や、育児サークルなどの紹介	40代	女性
介護に関するいろいろな行政等のサービスや情報	50代	男性
いつも身近にあるテーマを新鮮な切り口で紹介されていて、とても魅力的な紙面だと感じています。身近な小さな取り組みに光を当てるような特集を（引き続き）期待します。	50代	女性
介護について、支援を受けたいけれど分からない人のために…の様な不安を少しでもとりのぞけるようなテーマを読みたいです。	50代	女性
地元の中学生、高校生の活躍も記事にしてほしい。スポーツや芸能だけでなく、地域とのかかわりを通して成長していく姿など	50代	女性
防災について、様々な視点から。	50代	女性
老老介護について	50代	女性
子育て支援（周囲ができること）	60代	男性
幅広く、特集を取り上げて（浅く広く）	60代	男性
ボランティア関係	70代	男性
各地域の活動状況を	70代	男性
共同募金について理解不足。助成を受けた福祉施設や団体等の配分先…	70代	男性
地区のニーズのとらえ方（例えばアンケートを）	70代	男性
「くろベネット」の内容を知らない人が多いので、何回も（少しずつ）しつこいくらいに取り上げる必要があるのでは？	70代	男性
高齢化をどのように乗り切っていくか。少子化対策	70代	女性

9. 今後登場してほしい人、紹介したい人

今後登場してほしい人、紹介したい人	年齢	性別
市内で活動しているボランティア団体さん等の紹介や活動にいたる経緯などを読みたいです。団体があることや活動内容を知らない人にとって、知る機会になりますし、知ることで活動に参加するきっかけになれば、団体側の新規会員や若い世代が集まらない悩みを解消するきっかけにつながるかもしれません。また、私自身がそうであったように掲載していただくことで引き続き活動を続ける励みになる人もいると思うからです。	30代	女性
TOMOMIさん、音空さんなどのアーティスト	40代	男性
高校生や中学生、若い方でボランティアに関わっている様子、方法などを紹介してほしいです。	40代	女性
若者やサークル活動をしている人など	40代	女性
地域で活動や活躍等している人、ボランティア	40代	女性
老人保健施設カリエールの舟田さん（富山県介護福祉士会会長）	40代	無回答
地域で頑張っている人、特技をいかして頑張っている人の紹介	50代	女性
地道に努力して活動している人たち（名前はわかりません）	50代	女性
福祉の先進地情報、今何の福祉が求められるか	50代	女性
大野市長	50代	女性
各地区から順番にジャンル関係なく登場してほしい（シリーズとして2～3人登場）	60代	男性
店舗が高齢で店じまいしている（もっとPRも含めて特集をしたら）	60代	男性
小学校の先生の苦労話	70代	女性

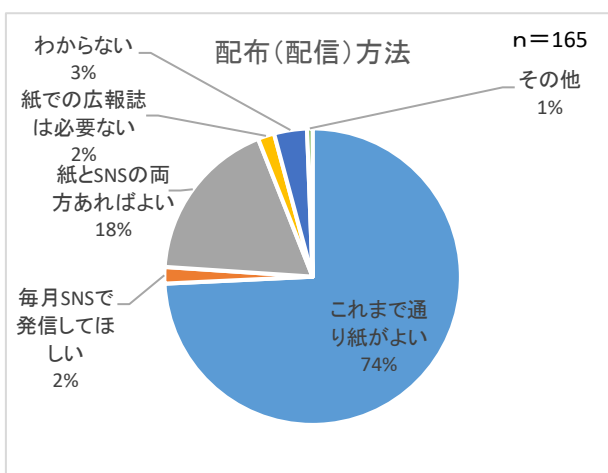
10. 今後の誌面の配布（配信）方法として望ましい手段（複数回答可）

	回答数	%
これまで通り紙がよい	124	74.3
毎月SNSで発信してほしい	3	1.8
紙とSNSの両方あればよい	30	18.0
紙での広報誌は必要ない	3	1.8
わからない	6	3.6
その他	1	0.6
全体	167	100.0

※無回答は除く

【その他】

団体長宛には不要だと思う



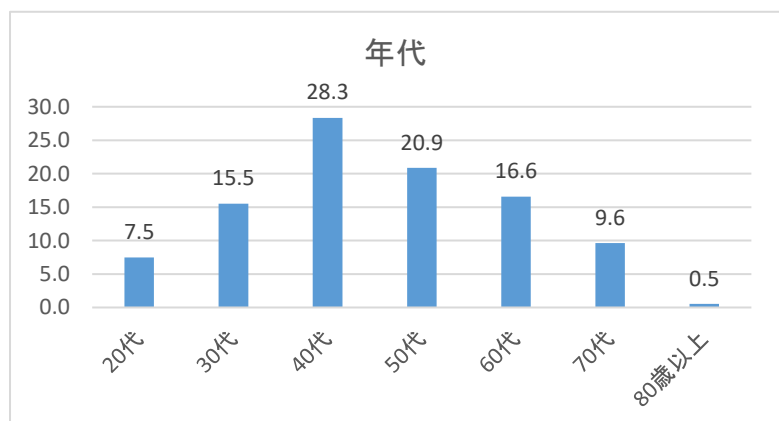
本誌に対するご意見・ご感想	年齢	性別
黒部市の市民の方々が楽しく活動されているところを紹介しているため、黒部市全体が生き生きしているように感じた。	20代	男性
京都在住ですが毎月チェックしています。	20代	男性
ふくしまイルワーカーでは知り合いの同業者が紹介されると「〇〇さんもがんばってるんだな」と励みになります。	20代	女性
仕事の休憩時間に見ている。いろいろな地域の情報がかかれていますので、これからも続けてほしい。紙での配信はあたたかみも感じられるので。(これまで通り紙がよい)	20代	女性
私は県外在住で毎回ホームページで見ますが、ホームページにあげるデータも表紙から順になっていけば見やすいと思います。黒部市の方は、見やすい広報紙でとても役に立っていると思います。	20代	女性
写真や絵が多く、色とりどりで非常に見やすいです。	20代	女性
正直なところ写真だけ見ている。	20代	女性
参考にさせていただいています。	30代	男性
誌面をとおして、人の生き方や考え方から学んだりエネルギーをもらったりすることが多くあります。毎号楽しみにしております。発行ありがとうございます。	30代	女性
おじいちゃんおばあちゃん向けの冊子だと思ったりもしていた。	30代	女性
見やすく、情報量もちょうど良いと思います。	30代	女性
見やすくとても良いと思います。	30代	女性
同じ地域に住む人たちの生活や活動、人生について知ることができて、おもしろいです。表紙の写真が毎月とてもすてきなと思います。	30代	女性
特集で黒部に住んでいる様々な方を知ることができるので、大変ありがたいと思っています。	30代	女性
読みやすい内容だと思う。	30代	女性
表紙がかわいく、いつもこの子かなと楽しみに見えています。	30代	女性
福祉というワードがタイトルにあると、若い人たちは読むのに少しとつきにくいかなと思います。	30代	女性
広報誌が自宅に届かない(マンション等)人が、HP上で見ることもできるのですが、入手したくて市内施設を探した(最終的にコラーレで見つけた)という話を聞きました。福祉くろべ設置(配布)場所を誌面またはHP(広報誌お知らせページ内など)にて紹介するといいいのかなと思います。	30代	女性
表紙の写真はいつもステキです。	40代	男性
すいません。市外在住のためほとんど読んだことがないですが、表紙のデザインがとても素敵で、良い意味で広報誌っぽくない見た目がイイなと思いました。	40代	男性
黒部広報にも入ってくるのでどちらか1通にしてください。	40代	男性
身近な方がのっているのとみてしまいます。写真が多いとよいです。	40代	女性
地域の中に様々な福祉の施設やグループなどあるんだなあ〜と。自分が年をとった時、どうなっているのだろうか…。と不安など	40代	女性
特集やスマイルワーカーに顔見知りの方が載っていると嬉しくなります。	40代	女性
表紙がほのぼのとしていいなと思う。誌面も見やすく、伝わりやすい。	40代	女性
福祉情報がわかりやすい。	40代	女性
毎月、これだけの情報をまとめられていることに、感心致します。お疲れ様です。	40代	女性
自分が公民館にかかわるようになり、広報や福祉くろべを読むようにしているが、その前は読んだことがなかった。	40代	女性
お疲れ様です。	40代	女性
いつも楽しく読ませていただいております、特に、特集のテーマ、内容は期待しています。	40代	無回答
福祉くろべ 黒部広報と同じに入ってくるのが困りますどちらか1にしてほしいです。	50代	男性
介護等に関する相談内容をQ&Aのような形式で紹介する。毎号一つでもよい。過去3年間の内容を見て、中には興味を引くものもあり、今後開いてみるようにしようと思いました。	50代	男性
編集担当の方、いつも大変なご苦労があると思います。ありがとうございます。これまでも読んでいましたが、自分が出ることになってから、それまで以上に読むようになりました。大事な情報がたくさん詰まっていると思うので、これからもよろしくおねがいいたします。「今月の表紙」についているプチコメントがいつも楽しみです!!	50代	男性

本誌に対するご意見・ご感想	年齢	性別
いつも市報と一緒に配られてくるので、パラパラと見えています。このアンケートを機に、もう少ししっかり読みます。	50代	女性
いつも表紙がステキだなと思って見えています。	50代	女性
さっと読めるので読みやすい	50代	女性
どの記事も優しい気持ちがあふれていると思い、読ませていただいています。	50代	女性
毎回読んでいますが、写真の掲載や内容が読みやすくわかりやすい広報だと思います。	50代	女性
黒部市報と一緒に配られている為、見逃してしまいがちになる。配布する人も大変だと思うが別の日だと目にとまるのではないかな…。	50代	女性
紙面の構成が洗練されていて手に取りたくなる広報です。表紙の写真も何気ない風景が魅力的に切り取られていて、印象に残るものが多いです。	50代	女性
時代にあわせた今地域が求めることに合わせるのも大事ですが、高齢者に寄り添った情報の発信も大切にしてほしい。	50代	女性
毎号、興味深く読んでいます。まだまだくべの知らないことばかりだと思います。楽しい記事を待っています。	50代	女性
いつも楽しみにしています。	60代	男性
地区の記事がでていれば見るが、その他の地区はさっと流す程度である。	60代	男性
特集は1件以上でも良いのでは	60代	男性
全体的に読みやすく、なにか暗いイメージを持つ“福祉”ですが、明るく、将来的な希望があふれていて、楽しい毎回は毎回です。	60代	女性
自分も高齢になり福祉に関わることが多くなると思います。同年代の人達の考えにふれる為にも続けて読んでいきたい一冊です。	60代	女性
特集の題名（タイトル）のつけ方が気に入っています。	60代	女性
1か月に1回の発行は大変だと思います。ご苦労様です。	70代	男性
黒部広報と共に入り小家族にとっては迷惑しています。何れかにしてほしいです。	70代	男性
ページ数が少なく気軽に読めて、心に残る写真とコメントが多い。表紙の写真をいつも楽しみにしている。	70代	女性
文字は大きく、そしてテーマを少なくして下さい。	70代	女性

<お客様情報>

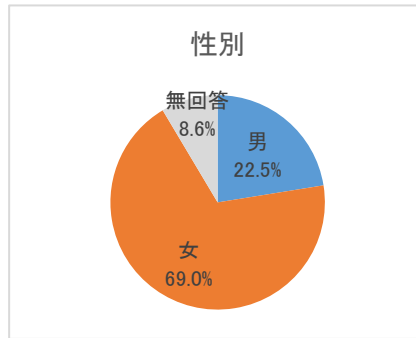
年代

	回答(人)	%
10代	0	0.0
20代	14	7.5
30代	29	15.5
40代	53	28.3
50代	39	20.9
60代	31	16.6
70代	18	9.6
80歳以上	1	0.5
無回答	2	1.1
全体	187	100.0



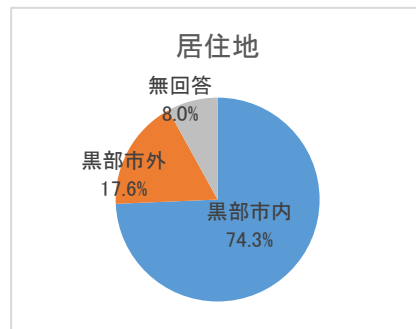
性別

	回答 (人)	%
男	42	22.5
女	129	69.0
無回答	16	8.6
全体	187	100.0



居住地

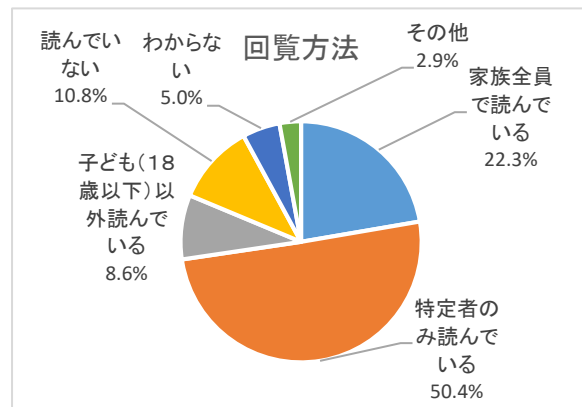
	回答 (人)	%
黒部市内	139	74.3
黒部市外	33	17.6
無回答	15	8.0
全体	187	100.0



【黒部市在住の方のみ回答】

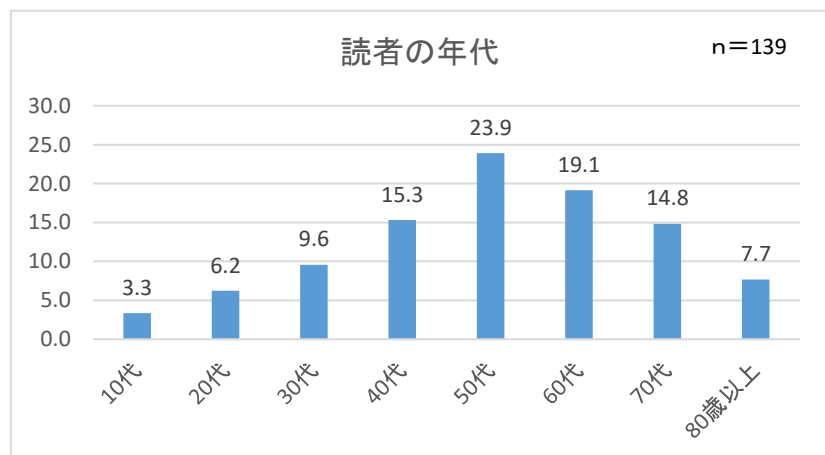
閲覧方法

	回答 (人)	%
家族全員で読んでいる	31	22.3
特定者のみ読んでいる	70	50.4
子ども(18歳以下)以外読んでいる	12	8.6
読んでいない	15	10.8
わからない	7	5.0
その他	4	2.9
全体	139	100.0



読者の年代

	回答 (人)	%
10代	7	3.3
20代	13	6.2
30代	20	9.6
40代	32	15.3
50代	50	23.9
60代	40	19.1
70代	31	14.8
80歳以上	16	7.7
全体	209	100.0



アンケートフォーマット

黒部市社会福祉協議会 広報誌「福祉くろべ」読者アンケート

日頃は、福祉くろべをお読みいただきまして、ありがとうございます。
福祉くろべでは、より充実した誌面作りのために、記事内容に関する
ご意見・ご要望をお聞きする読者アンケートを実施します。
ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



同封の返信用封筒に回答を入れて、**1月7日（火）**までにご返送願います。
アンケートにご回答いただいた方全員に、粗品をプレゼントいたします。
複数でお答えいただける場合は、アンケート用紙をコピーしてご使用願います。

広報誌「福祉くろべ」とは…

福祉くろべは、『誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり』を目指し、住民の地域福祉への関心と福祉活動に関する啓発活動の推進を目的とし、毎月1回発行しています。

※該当箇所に☑をつけてください。

(記入日：令和 年 月 日)

1. 「福祉くろべ」を読んでいますか

- 毎号読んでいる
- 時々読んでいる
- ほとんど読んでいない →問6へ
- まったく読んでいない →問6へ



↑↑↑↑

スマホからもご回答いただけます

2. よく読む記事

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 表紙の写真 | <input type="checkbox"/> 黒部市福祉センター 催し物と休館日のご案内 |
| <input type="checkbox"/> 特集 | <input type="checkbox"/> 今月のクラブ |
| <input type="checkbox"/> 活動レポート | <input type="checkbox"/> 元気はつらつ体操教室（くろべ） |
| <input type="checkbox"/> 写真レポート | <input type="checkbox"/> 生き生き倶楽部（うなづき） |
| <input type="checkbox"/> イベントpick up！ | <input type="checkbox"/> 健康ミニコラム |
| <input type="checkbox"/> おしらせ | <input type="checkbox"/> 今月の表紙 |
| <input type="checkbox"/> ふくしスマイルワーカー | <input type="checkbox"/> ちょこっと情報 |
| <input type="checkbox"/> 今月の相談日 | <input type="checkbox"/> 全て |

3. あまり読まない記事

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 表紙の写真 | <input type="checkbox"/> 黒部市福祉センター 催し物と休館日のご案内 |
| <input type="checkbox"/> 特集 | <input type="checkbox"/> 今月のクラブ |
| <input type="checkbox"/> 活動レポート | <input type="checkbox"/> 元気はつらつ体操教室 |
| <input type="checkbox"/> 写真レポート | <input type="checkbox"/> うなづき生き生き倶楽部 |
| <input type="checkbox"/> イベントpick up！ | <input type="checkbox"/> 健康ミニコラム |
| <input type="checkbox"/> おしらせ | <input type="checkbox"/> 今月の表紙 |
| <input type="checkbox"/> ふくしスマイルワーカー | <input type="checkbox"/> ちょこっと情報 |
| <input type="checkbox"/> 今月の相談日 | <input type="checkbox"/> 全て |

4. 記事(内容)について

- やさしい ちょうどよい 少しむずかしい むずかしい

5. 誌面(デザイン)について

- 読みやすい ふつう 読みにくい(理由：)

→問7へ

アンケートフォーマット

6. 問1で「読んでいない」と答えた方 理由をお聞かせください。

- 読む時間がない 特に読みたい記事がない 市外在住のため
その他 ()

7. 特集について

7-1. 過去3年間で印象に残った記事がありましたら裏面の発行No.に☑をつけてください。

7-2. 過去3年間で特によかった発行No.をお選びいただき、選ばれた理由をお聞かせください。

No.	(理由)

8. 今後、取り上げてほしいテーマがあればお聞かせください。

9. 今後、登場してほしい人、紹介したい人がありましたらお聞かせください。

10. 今後、誌面はどのように配布（配信）することが望ましいと考えますか。（複数回答可）

- これまで通り紙がよい 紙での広報誌は必要ない
毎月SNSで発信してほしい わからない
紙とSNSの両方あればよい その他 ()

11. 本誌に対する皆さまの率直なご意見・ご感想等を是非お聞かせください。

<お客様情報>

- 年代 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上
性別 男性 女性 居住地 黒部市内 黒部市外

黒部市在住の方にお聞きします。ご家族で福祉くろべはどなたが読まれていますか。

- 家族全員で読んでいる 読んでいない
特定者のみ読んでいる わからない
子ども（18歳以下）以外読んでいる その他 ()

↓
読者の年代(該当するものすべて)

- 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

※粗品をご希望の方は、ご記入ください。

お名前

粗品送付先ご住所 ご自宅 お勤め先

〒

※お勤め先への送付をご希望の方は、社名・部署も併せてご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
お答えいただいた内容を、今後の誌面作りに役立ててまいります

黒部市社会福祉協議会
TEL : 0765-54-1082
FAX : 0765-52-2797

7-1. 印象に残った発行No.に☑をつけてください。(複数回答可)

発行年月	発行No.	テーマ	
2017年	3月	<input type="checkbox"/> No. 132 自分の命を守るための -うらやま『命のポケット』-	
	4月	<input type="checkbox"/> No. 133 しあわせってなんだろう 松倉芳次郎さん102歳からのメッセージ	
	5月	<input type="checkbox"/> No. 134 人の心に寄り添うモノづくり 車椅子開発にかける思い	
	6月	<input type="checkbox"/> No. 135 「わからない」に寄り添う 外国人も暮らしやすい地域に	
	7月	<input type="checkbox"/> No. 136 子どもたちの成長に寄り添う 放課後児童クラブ	
	8月	<input type="checkbox"/> No. 137 「一緒に行かんまいけ！」 参加者を増やす魔法の言葉	
	9月	<input type="checkbox"/> No. 138 時間と仲間はつくるもの 人生を楽しもう	
	10月	<input type="checkbox"/> No. 139 もしも介護が必要になったら 家族で支え、制度で支える	
	11月	<input type="checkbox"/> No. 140 いきいきと生きる！ 佐々木さんの元気の秘訣	
	12月	<input type="checkbox"/> No. 141 自分と向き合う 引きこもり・ニートからの再出発	
	2018年	1月	<input type="checkbox"/> No. 142 「恩返し」 育つから育てるへ
		2月	<input type="checkbox"/> No. 143 黒部から世界を目指す 20歳の挑戦
3月		<input type="checkbox"/> No. 144 大好きな黒部で働く Uターンして地域を支える若者	
4月		<input type="checkbox"/> No. 145 羽ばたく若者たち 18歳、新生活スタート！	
5月		<input type="checkbox"/> No. 146 とともに考え、ともにつくる 自分たちで考えていく地域のあり方	
6月		<input type="checkbox"/> No. 147 好きなことを仕事にする 人もまちもハッピーになれる1杯	
7月		<input type="checkbox"/> No. 148 移住がつなく幸せ パパから見る黒部とは	
8月		<input type="checkbox"/> No. 149 ママたちの味方 地域で働く助産師	
9月		<input type="checkbox"/> No. 150 生まれ育った地域のために 四半世紀の思いをつなぐ	
10月		<input type="checkbox"/> No. 151 「大切に使う」を育てるボランティア 黒部のおもちゃドクター	
11月		<input type="checkbox"/> No. 152 笑顔あふれる黒部市消防団女性分団 10年を振り返る	
12月		<input type="checkbox"/> No. 153 高校生の思い 黒部をこう感じています	
2019年	1月	<input type="checkbox"/> No. 154 世界を見てきた黒部の若者 青年海外協力隊の活動を通じて	
	2月	<input type="checkbox"/> No. 155 田家地区が元気な理由は？ 話すことからはじめよう	
	3月	<input type="checkbox"/> No. 156 「いつもの備え」が「いざの備えに」に 自分で、家族で、そして地域で	
	4月	<input type="checkbox"/> No. 157 「さらけだせ」から3年 次の合言葉は「お互いさま」	
	5月	<input type="checkbox"/> No. 158 LINE botで福祉の「困った」に答えます！ みんなでつくる知恵袋	
	6月	<input type="checkbox"/> No. 159 みんなで見守る「くろベネット」 安心して住み続けられるまちに	
	7月	<input type="checkbox"/> No. 160 “人づくり”が社会を明るくする 地域の安心を支える保護司	
	8月	<input type="checkbox"/> No. 161 一緒になるということ 中学校の統合を通して	
	9月	<input type="checkbox"/> No. 162 黒部からオリンピックを目指して 人のつながりを生み出す力	
	10月	<input type="checkbox"/> No. 163 支え合いのカタチ 「好き」を活かしたワンアクション	
	11月	<input type="checkbox"/> No. 164 縁をつなぐ場所とモノ お互いさまを育むために	
	12月	<input type="checkbox"/> No. 165 おかげさまの58年 この町で生まれ、育ち、歩いて	

※特集記事は、黒部市社会福祉協議会のホームページ (<http://www.kurobesw.com/>)より、バックナンバーをご覧ください。

HPIはこちら↓

